

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① プレーカ本体を装着する機体及びブーム等の作業機部分に関する検査記録については、様式SR-EHC-01及び02(油圧シヨベル)等を使用すること。
 ② 区分又は検査箇所「油圧式」又は「空圧式」と区別のないものは、油圧式プレーカと空圧式プレーカで共通の部分である。

メーカー名	プレーカ本体 古河	管理番号	YE-017	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式	プレーカ本体 HB104	製造番号	プレーカ本体 5727	機械管理者氏名	町田 宗才	
性 能	プレーカ本体 440 kg	装着機械	311D	検査業者登録No.	第 1 7 号	
検査場所	新城市大里			検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) ア吉 恒	
検査年月日	H24 年 10 月 11 日	検査者 氏 名	城間 清	責任者		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
油圧式	1	ブレーカ 上 部	封入ガス圧力、*ガス漏れ	圧力計 石けん水	✓		油圧式	17	フィルター エレメント、 ケ ー ス	汚れ、目詰まり、損傷、油漏れ	目 視	✓		
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩擦	目 視	✓			18	高圧配管	支持状態、つなれ、継手部油漏れ	目 視	✓		
	3	ブレーカ 下 部	き裂、損傷、摩耗、チゼルしゅう 動部ブッシュ摩耗・油漏れ・給脂	目 視 スケール	✓			19	油圧ホース	き裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、干渉	目 視	✓		
	4	アキュム レーター	打撃の異常（ホース振れ、むら 打ち、異音）、接続部油漏れ	目 視 聴 診	✓			20	リリース バルブ	作動、油漏れ	目 視 作 作	✓		
	5	ブレーカ 上 部	接続部緩み	目 視 テストハンマー	—			21	操 作 弁	作動、油漏れ、取付け	目 視 作 作	✓		
	6	シリンダー	ピン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩擦	目 視	—			22	減 圧 弁	作動、油漏れ、取付け	目 視 作 作	✓		
	7	ブレーカ 下 部	き裂、損傷、摩耗、チゼルしゅう 動部ブッシュ摩耗・給脂	目 視	—			23	アキュム レーター	打撃の異常（ホース振れ、むら 打ち、異音）、*ガス封入圧	目 視 聴 診 圧力計	✓		
	8	チゼル 保持ピン	き裂、変形、摩耗	目 視 ノギス	✓			24	エアホース	損傷、ひび割れ、老化、継手部 緩み、エア漏れ、クランプ状態	目 視 聴 診	—		
	9	チゼル保持ピン用 抜止めピン	き裂、変形、摩耗	目 視 ノギス	✓			25	操 作 弁	作動	操 作	—		
	10	ボルト、ナット	取付	目 視 テストハンマー	✓			26	ラ イ ン オイラー	油量・汚れ	目 視	—		
	11	チゼ ル	き裂、変形、摩耗	目 視	✓			27						
	共通	12							空圧式	28	操作レバー、 ペダル	ストローク、がた	目 視 作 作	✓
13		ブラケット	き裂、摩耗、変形、損傷	目 視 ノギス	✓		操作 総合	29		総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操 作 聴 診 触	✓	
14		取付けピン	き裂、変形、摩耗、給脂	目 視	✓									
15		ボルト、ナット	取付	目 視 テストハンマー	✓									
ブラケット	16	緩衝材 (油圧式)	き裂、摩耗、劣化	目 視	✓									

事業 要 請 等	次回特定自主検査実施年月	H25 年 10 月	
	特に異状なし		

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
		X	△	A	T	C	L	—	